

明日香のたまてばこ

今日は。もう10月も終わってしま
いますね。気づけば、今年もあと
2ヶ月ちょっとで終わってしまいま
す。それにしても、暖かいです。私
にとつて、この暖かさがとても微妙
なんですよねえ。。。。。

毎年10、11月は、私にとって一番
辛い時期です。気温の変動が大き
く、身体のコントロールが効かなく
なってしまうのです。現在、その時
期の真っ只中。緊張が高まって話し
にくくなったり、立ちにくくなつた
り。。。。訓練へ行っても、
先生にため息をつかせてしまう程の
身体の状態になっています。一番辛
いのが、夜寝られなくなってしまう
事です。なぜ??と思われる人も多
いでしょう。緊張が高まり過ぎてし
まうと、寝る時も緊張しっぱなしに
なり、何故か眠くなってくれないん
です。この気温変化について行けず、
珍しく風邪も引いてしまいました。
体調が悪いと、余計寝れなくなつち
やうなんですよね。自分の身体ながら、
本当に嫌になってしまいます。しか
し、今回眠れないのは、もう一つ大
きな原因があります。

10月24、26日の2泊3日で、町田

で宿泊体験をします。今年の2月、
淵野辺のグループホームで体験宿泊
をしました。今回は、町田ヒューマ
ンネットワークが借りているとり部
屋というアパートの一室で、町田の
ヘルパーを入れながら生活をしてみ
ます。食事から全部自分主導でやら
なければいけません。

全く初めての経験です。はつきり
言って、私の心は緊張、不安、ほん
のちよつとの楽しみでいっぱいとい
っぱいです。食事はどうしよう??一
人の時間は大丈夫か??など。しか
し、こんな事を言っていたら、何も
始まりません。頑張りどころも必要
です!! とりあえず、2泊3日楽し
んで来ようと思っています。

人間はホント精神的に弱いんだな
あと、つくづく感じています。体験
宿泊のご報告は、たまてばこでお楽
しみに!!!!!!



鈴木明日香

編集後記

ロンド2号館開所まであと1カ月弱。
2号館の建設が着々と進んでいます。
現場は休みなしで動いています。みん
なが考えた、みんなの2号館を追求し、
当初の設計とはガラリと変えた箇所が
数箇所。現場監督に伝えた要求数知
れず。ロンドの無茶な(?)要求に
ほとんど応えてくれた監督には足を向
けて寝られませんか。2号館計画には、
これまで様々な方が関わってください
ました。快く土地と建物を提供してく
ださるオーナーの田邊商事様。オーナ
ーさんへ仲介してくださった宝幢不動
産様。いろんなわがままに承えてくだ
さった施工のサンエイ様。関係会社、
職人の皆様。様々な意見を出してくれ
たロンドのヘルパー・スタッフの皆様。
並行して改装工事をしていて情報をく
れたROCK、高木工務店様。2号館
への期待と不安を打ち明けてくれた利
用者の皆様。陰からそっと支えてくだ
さった方々もいます。ロンドは、数え
切れない多くの方々に支えられているの
だと改めて実感しました。皆様には心よ
り御礼申し上げます。本当にありがとう
ございます。そしてこれからもよろしく
お願いします。12月3日開所の集いに
も是非お越しください。(七瀬貴恵子)

療ね 事務局便り

事務局会議9月10月まとめ報告し ます

9月28日(水)開催 参加者 職員
3名 理事1名 親7名
10月19日(水)開催 参加者 職員
3名 理事2名 親7名
内容は主に、川崎市が平成25年度
以降の相談支援事業の見直しをする
ということを受けて、現状と相談支
援のあり方を話し合いました。
・支援センターの存在を殆どの人
が知らない
・支援センターのある、施設に通い
始めたが「相談支援」の案内は一度
もない
・支援センターによって、質にバラ
ツキがある
・重症心身障害のメンバーは何か
あったら即ロンドへ相談している

ロンドが支援センターになつてい る

・相談支援事業ってどれだけのこと
をやってもらえるの?
・当事者の目線で考えて欲しい
・緊急の時かけつけてくれる。即ニ
ズに応じて手配してもらえ
・昼は動いているところがたくさん
あるが、夜間はなにかあったときに
対応してもらえるところがない
・普段かかわってもらっているところ
が、緊急で対応してもらえるところ
一番
・相談支援センター↓契約していな
いと相談できないの?↑相談はでき
るはず
・グループホームに入居するにあ
たって、現在の通所先が遠いので近
い施設に親が直接連絡を取ったとこ
ろ、支援センターを通すよういわれ
た。通所先に支援センターがあった
ので相談すると動いてくれた(契約
は相談してから)。

☆もつともつとたくさんできました

◆ロンド2号館について
・11月3日(土) 13時~15時 開所
の集い イベント イチロー・歌正
出演
・開所に伴い移転作業のため、11月
26日~12月4日まで、居宅介護・タ

イムケア以外の活動はお休みしま す。2号館での活動開始は12月5日 から

◆通所事業 生活介護施設「ROC
K!」についての報告
・内覧会11月28日 会員向けに広報
ができていないので公的機関向けに
なる。
・開所式は未定 調整中

◆災害ボランティアセンター

・今後は事務局とは切り離して、谷
さんたちで動く
・防寒衣類が物資として必要、総ゴ
ムのズボン・セーター・スウェット・
フリース・ダウンほか
・10月14日に現地に行ってきました。
・11月13日に被災地岩手県のお話を
聞く会を開催する。

◆ぼくらの夏休み

・親だけの企画のむずかしさを
感じている
・集まっているメンバーはほとんど
が卒業している。長期休みの親のレ
スパイトの必要がなくなっている
・夏の家を共に過ごしたサポーター
は、寄り添うという体験をして質が
あがる
・次回ぼく夏の集まりにロンド職員
も同席して方向性を話し合うことに

生活の継続に必要な支援が手のと どくところに、いえ向こうからきて くれればね!

遠慮しながら暮らしている現実があ
るから。。。(佐藤 良子)

被災地支援 NBC プロジェクトをご存知ですか

自立支援プロジェクトとは、支援物資直送活動「NBC
作戦」の延長上に発足された新たなプロジェクトで、
2011年3月11日に起こった「東日本大震災」により、
家や仕事を失った被災地の方々の「メンタルケアと自立支
援」をテーマとして発足されたプロジェクトです。
・私たちが支援している山田町の下村さんも参加され、
バッグを作って販売しています。斎藤さんから頂いた電動
ミシンが大活躍しているそうです。

<http://www.nbc-sakusen.com/>



サポートセンターロンド2号館 『開所の集い』のお知らせ

建物は2階建てで、各フロアーが現在のサポートセンターロンドの1.5倍位の広さになります。また、フロアーごとに浴室、トイレ、和室、キッチン(1階には事務室、医務室、休憩室も)などが設置してあり、バリフリー仕様スペースでのびのびと活動ができるようになっていきます。

センター2号館は、様々なハンディキャップをお持ちのご利用者の方にとって「安心、安全、快適、楽しい」場であり続けることを目指します。そして、幼児から成人まで幅広い層のご利用者さま個々のニーズに合わせた、柔軟な支援をしてゆきたいとも考えています。

今まで同様、ご利用される皆様の笑顔を見ることが、私たちスタッフの喜びでもあります。センター2号館を皆様と共に、笑顔のあふれる場にしてゆきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。(2号館館長・美濃口裕)

開所のつどいに
ご家族のみなさんで
ご参加ください

(出演者)

- ・ロックデュオ歌正
- ・大道芸イチローさん
- ・フルートとピアノ並木さん & 眞桐さん

日時：12月3日(土)午後1時〜3時(受付：12時30分〜1時)
場所：サポートセンターロンド2号館

住所：多摩区登戸2954-3
(現在のロンドから徒歩1分)
お問い合わせ：
サポートセンターロンド
044-930-0160
〈担当：美濃口〉

*誠に申し訳ありませんが駐車スペースがございません。お車で来られる方は、付近のコインパーキング等のご利用をお願いします。



ROCK改装 できました

生まれたわが子が重度な障害を持ち、悪戦苦闘しているうちに18年。自宅の空きテナントを使って何か出来ないかと漠然とは考えていましたが、学校卒業後の行き場所がないことが現実となり、本当に何とかなくてはとロンドや色々な方々にお力添えをいただき、このたび工事をすることができました。ありがとうございました。

小規模ではありますが、娘とその仲間たちの今後の生活が自分達本意で、何より楽しく過ごせる場所になるようにと願っています。その思いが通じたのか、生活介護事業リーダーの有友さんは稜子お気に入りミュージシャン(笑)
新規事業には、まだまだ課題もありますが、ROCK!な感じで進んでいきたいと思えます。今後とも皆様のご協力をよろしく願っています。

東北大震災ボランティアセンター

10月14日、20時に、川上さん・山崎徹さん運転でロンドを出発。冬物セーターやジャンパー類、絵本など、急なお願いで、少ないのかと思ったり、みなさんのご協力で満載に。衣類は、新品や洗濯されたものばかり、梱包の手間が省けました。送ってくださった皆さんありがとうございました。おしかりの声もありました。次回は12月半ばを考えています。その時よろしく願います。

・陸中海岸青少年の家に避難された方は、6か所の仮設住宅に散らばっているということでした。他の避難所からも来られた方と合流されているので、全部で300家族ということでした。下村さんからの依頼もあり、青少年の家にいた方だけでなく、全員に行き渡る物を持っていくということになりました。
・お醤油・味噌・さとう・洗剤をセットにして袋に入れて渡そうとの提案が福田さんからありました。しかし、今から300家族分、どう調

達するか。川上さんの友人が岩泉でマーケットを開いていることが分かり、連絡したのが12日の木曜日。15日の朝、下村さんの仮設住宅に到着すると、2往復して300個ずつの味噌・醤油・砂糖・洗剤が届いていました。感謝。さらにお友だちのよしみで大幅な値下げもしてください。さらに感謝。仮設住宅の集会場に下村さんやお友だちが集まり、みんな、一袋ずつ仕分け。それでも1時間以上かかりました。

・集会場で衣類の店をあげ、袋と一緒に、仮設の皆さんに持って行ってもらいました。喜ばれました。
・そのあと、同じようにして、タプの仮設・前の浜の仮設というように4か所回り、配り終わったら、18時を過ぎていました。時間がかかっても1軒ずつに配ろうとの提案は、下村朱美さんからでした。行く先々で、川崎のNPOですという紹介もされました。
いろいろな避難所から仮設に集まってきて、みなさんすぐに打ち解



尚、10月28日(金) 10時より内覧会をします
(開所式は1月を予定しております。また会報にてお知らせいたします)
麻生区東百合丘2-40-11
TEL 044-955-8111
松澤 美也

次回は12月半ばに、おそばと衣類を届けます。